

人に学び、地域に学び、自己の生き方を考えよう

日立市立駒王中学校

1 はじめに

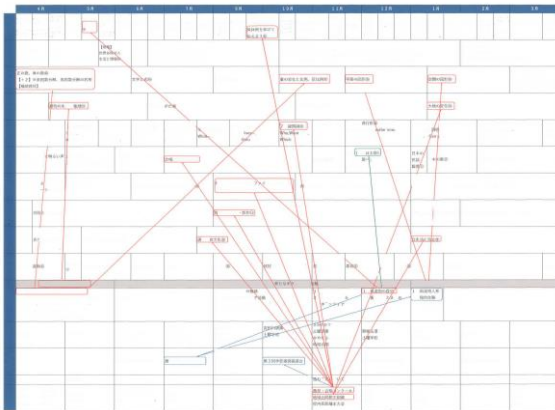
本校は、昨年度から学校課題研究の研究分野の中心を「総合的な学習の時間」に絞り、研修を進めてきた。その研究主題は、「特色ある教育活動を推進するための教育課程の工夫改善の在り方—総合的な学習の時間を中心とした地域人材の活用を通して—」である。

昨年度は、茨城大学や県研修センターから講師を招聘し理論的な研修を進めてきた。今年度は、その理論をもとに実践的な活動を推進していく予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、思うように実践できなかったのが実情である。

そこで、今年度は、昨年度作成した「KCプラン」(視覚的カリキュラム表)の加除訂正に加えて、来年度からの新学習指導要領の完全実施に向けて、年度当初より、総合的な学習の時間の全体計画の見直しに取り組んできた。これらの実践の一部を紹介したい。

2 資料

(1) KCプラン(視覚的カリキュラム表)



左の資料は、第1学年のKCプランである。色別の矢印(青色:実施、赤色:関連可能、緑色:検討)によって、教科・総合・JRC活動・学校運営協議会・学校行事の横断的な関連性を検討してきた。教科以外の活動は思うように実施できなかったが、資料のように学年全体の教育活動を「見える化」したことは、日々の実践の方向性を考えるうえで大切なヒントになった。

(2) 総合的な学習の時間全体計画



学年	第1学年(50)	第2学年(70)	第3学年(70)
知識・技能	「読む」の楽しさや「書く」の楽しさを知り、読書や書写の楽しさや意義を体験する。 「読む」の楽しさや「書く」の楽しさを知り、読書や書写の楽しさや意義を体験する。	「読む」の楽しさや「書く」の楽しさを知り、読書や書写の楽しさや意義を体験する。 「読む」の楽しさや「書く」の楽しさを知り、読書や書写の楽しさや意義を体験する。	「読む」の楽しさや「書く」の楽しさを知り、読書や書写の楽しさや意義を体験する。 「読む」の楽しさや「書く」の楽しさを知り、読書や書写の楽しさや意義を体験する。
思考・判断・問題解決	「読む」の楽しさや「書く」の楽しさを知り、読書や書写の楽しさや意義を体験する。 「読む」の楽しさや「書く」の楽しさを知り、読書や書写の楽しさや意義を体験する。	「読む」の楽しさや「書く」の楽しさを知り、読書や書写の楽しさや意義を体験する。 「読む」の楽しさや「書く」の楽しさを知り、読書や書写の楽しさや意義を体験する。	「読む」の楽しさや「書く」の楽しさを知り、読書や書写の楽しさや意義を体験する。 「読む」の楽しさや「書く」の楽しさを知り、読書や書写の楽しさや意義を体験する。
学びに向かう力、人間性等	「読む」の楽しさや「書く」の楽しさを知り、読書や書写の楽しさや意義を体験する。 「読む」の楽しさや「書く」の楽しさを知り、読書や書写の楽しさや意義を体験する。	「読む」の楽しさや「書く」の楽しさを知り、読書や書写の楽しさや意義を体験する。 「読む」の楽しさや「書く」の楽しさを知り、読書や書写の楽しさや意義を体験する。	「読む」の楽しさや「書く」の楽しさを知り、読書や書写の楽しさや意義を体験する。 「読む」の楽しさや「書く」の楽しさを知り、読書や書写の楽しさや意義を体験する。

全体計画は、KCプランと同様、「総合的な学習の時間」に育成を目指す具体的な資質・能力と「各教科における見方・考え方」を関連付けることを踏まえると、全職員で共通理解していく必要がある。

(3) 第1学年における実践例「ボランティア活動を通して、自分にできることを考える」

令和2年度「総合的な学習の時間」年間スケジュール

学年	学期	単元	学習の時間	総合的な学習の時間
第1学年	第1学期	1. 総合的な学習の時間	1. 総合的な学習の時間	1. 総合的な学習の時間
		2. 総合的な学習の時間	2. 総合的な学習の時間	2. 総合的な学習の時間
		3. 総合的な学習の時間	3. 総合的な学習の時間	3. 総合的な学習の時間
		4. 総合的な学習の時間	4. 総合的な学習の時間	4. 総合的な学習の時間
		5. 総合的な学習の時間	5. 総合的な学習の時間	5. 総合的な学習の時間
		6. 総合的な学習の時間	6. 総合的な学習の時間	6. 総合的な学習の時間
	第2学期	7. 総合的な学習の時間	7. 総合的な学習の時間	7. 総合的な学習の時間
		8. 総合的な学習の時間	8. 総合的な学習の時間	8. 総合的な学習の時間
		9. 総合的な学習の時間	9. 総合的な学習の時間	9. 総合的な学習の時間
		10. 総合的な学習の時間	10. 総合的な学習の時間	10. 総合的な学習の時間
		11. 総合的な学習の時間	11. 総合的な学習の時間	11. 総合的な学習の時間
		12. 総合的な学習の時間	12. 総合的な学習の時間	12. 総合的な学習の時間

左の資料は、今年度の第1学年の「総合的な学習の時間」年間スケジュールである。この資料を、一人一人の生徒や学級担任・担任外に提示することによって、年間の大まかな流れを把握することに努めた。

その結果、学習する側は、見通しをもって学習活動を進めることができるようになった。また、指導する側は、このスケジュールをもとに、「課題の提起→話し合い→調査→まとめ」のような一連の活動をどのように組み立てていくかが明確になった。互いに学習を進めていく中で、それぞれが多様なアイデアを出し合い、学習をさらに深化しようという姿勢が見られた。

① ボランティア活動【1回目：7月31日（金）、2回目：10月28日（水）】



	活動場所 1 回目	活動場所 2 回目
1 組	日立駅前周辺	学区内公園
2 組	浜の宮公園周辺	日立駅方面
3 組	平和通り周辺	神峰公園周辺
4 組	宮田小学校校庭	ビオトープ



年度当初より、学年の大きなテーマとして「ボランティア活動」を掲げ、各学級の実態に応じて活動場所を決め、ごみ拾いや草取りを中心に取り組んだ。

② 日立風流物学習会【10月14日（水）】



学校運営協議会における協議と日立郷土芸能保存会からの要望により、昨年度から本校独自の活動として、日立風流物の歴史を学び、人形操作体験を実施する学習が始まった。今年度は、感染症の影響により、学年ごとに実施することになった。

③ 地域の人から学ぼう集会【11月28日（土）】



学区内に事務所がある「NPO法人ひたち夢元気プロジェクト」の活動に賛同し、4年前よりボランティア活動の一環としてペットボトルキャップの収集を行っている。このキャップはポリオワクチンの購入につながっているため、目標総数 40,000 個以上を目指して、年度末までその収集を呼びかけている。

④ 働く人から学ぼう集会【1月20日（水）】



来年度の職場体験学習を踏まえて、3学期から「働くことについて考えよう」というテーマのもと、学習を進めている。その導入段階として、ハローワークの職員を講師として招聘し、働くことの意義や難しさ等について学ぶことができた。

3 成果と課題

- (1) 学校課題研究と連動しながら、総合的な学習の時間の全体計画を見直し、学年の年間スケジュールを立案したので、見通しをもって学習を展開することができた。
- (2) 感染症の状況を踏まえながら外部講師を招聘する必要があったので、実際に立てたスケジュールと大きく異なり、何度も訂正を加えなければならなかった。